

Tango Good Goods

認定応募
期間

5月13日(水) ▶ 6月10日(水)

認定品募集

丹後の
ええもんを、
売れるもんね。

認定は3年間
有効です



丹後の食品・工芸・繊維

この地で磨かれた優れた地場産品を「Tango Good Goods」として認定。
カタログ掲載から商談会・テスト販売まで、販路開拓を一貫サポートします。

FROM TANGO
TO THE WORLD

丹後ちりめん。京の酒米。海の京都の魚醤、丹後ちりめん等
この地で育まれた"すべてのええもん"を、次の売場へ。

認定後にもらえる・参加できる

Free 認定されると 自動でついてくる

- 01 バイヤー向け認定商品カタログに掲載
商談会・営業活動で活用。全国バイヤーへの訴求に。
- 02 公式ホームページに掲載
認定期間中、常時公開。検索でも見られる。
- 03 専門家3名による個別商品アドバイス
6月24日(水)。食品表示・マーケティング・商品開発の各分野。
- 04 審査員コメントのフィードバック
パッケージ・価格・表示見直しに活かせる具体的な講評。
- 05 補助金活用支援
府・各市町の補助金情報を集約。申請サポートも実施。
- 06 ブランド力向上プロジェクト参加
9月開催。試食・パッケージ改善研修・専門家助言・事例共有。

Paid 認定者のみ参加できる 有料の販促機会

- 01 お中元・お歳暮カタログへの掲載
掲載料が必要。一般消費者向けに府内外へ配布。
- 02 丹後のええもんうまいもん展 (Tango Good Goods展示即売会)
出展料が必要。野田川わーくぱる。
(10月17日(土)・18日(日))
バイヤー商談(約20社)+一般来場者向け販売。
- 03 「丹後ええもんうまいもん展」への出展や物産展の情報提供
出展料が必要。毎月開催継続。物産展・催事情報を提供。丹後地域外の
主に都市部消費者への継続的な販路開拓・販売機会づくりを支援。
- 04 テストマーケティング即売会への出品(11月ごろ・約2週間)
出展料が必要。ショッピングモールで実際に販売し、消費者の
反応を確認・商品改良へ。
- 05 都市部バイヤー向け商談会への参加斡旋(12月・京都市内)
出展料が必要。飲食・宿泊・小売・卸業者が集まる大型商談会。
アミティ丹後がサポート。

認定されると、丹後の外へ売れる仕組みが一気にそろう。カタログ・専門家アドバイス・
商談会・76事業者のネットワーク——すべてが認定者だけの特典です。

Tango Good Goods 認定事業者会 今年度始動します

NEW
令和8年度
新設

新たなコミュニティに参加
-76事業者のネットワークへ-

認定されると自動的に入会。年会費ゼロ。

- ▶ 76事業者(4月30日現在)のネットワークに参加。販売ノウハウ・成功事例・商談結果を共有。
- ▶ 「売れた」実績の学びの場 — 交流実践研修・成果報告会(欠席者向け後日配信あり)。
- ▶ 京丹後市食品加工支援センターと連携し、賞味期限を最大2年に延長可能。新規販路開拓につながる。
- ▶ プロダクトアウトからマーケットインへ。28年の歴史ある認定制度が後押し。

交流実践研修 成果報告会 商品改良サポート 地域内の横繋がり 年会費¥0

有料の販促機会も、認定事業者だけが参加できる場です。認定を入りに、段階的に販路を広げていける仕組みです。

審査するのはこの3名

マーケティングアドバイザー

おばた よういち
小畑 陽一 氏



京都府よろず支援拠点 サポーター/
農林水産省 食品輸出HACCP相談員/JFSマスター等
通信販売大手ニッセンで30年間マーケティング業務を経験後、現在は京都
府内の食品関連中小企業500社以上の商品開発・販路開拓を支援。輸出コー
ディネーターや京都食ビジネスプラットフォームのチーフプロデューサー
として、現場に根ざした実践的な伴走支援を展開中。

食品関係アドバイザー

まとはや たけよし
的早 剛由 氏



マトハヤ・フーズコンタクト(株)

農林省(現・農林水産省)に入省後、食品企業の品質管理指導や独立行政法人
での要職を経て、2007年に独立。現在は、日本食品衛生協会のHACCP推進
アドバイザーや食品表示検定協会の認定講師など、食品表示・衛生管理の専
門家として幅広く活躍中。

商品開発・販路開拓支援
アドバイザー

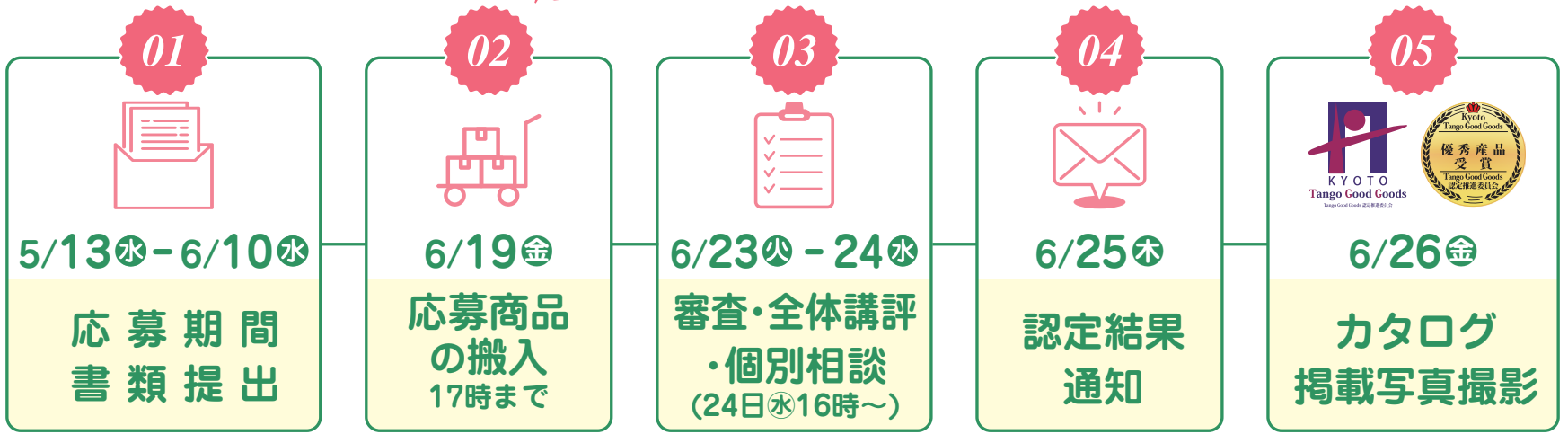
もとやま のぶゆき
本山 喜之 氏



株式会社 資源賛美

京都河原町の複合商業施設「GOOD NATURE STATION」で仕入・商品開
発のシニアマネージャーを経て独立。消費者目線の商品企画・販路構築支援
("モノづくり")と、京丹後市弥栄町の古民家を活用した体験・研修企画("コ
トづくり")の両面から地域産業を支援している。

応募から認定までの流れ



01 応募資格

丹後地域内に本拠を置く製造事業者である企業・個人・組合・団体および任意グループなどです。また、地場製品の販売者は、推薦人(製造業者の承諾が必要)として応募することができます。

02 応募対象商品

丹後地域内(宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町)で製造もしくは企画された商品で、次の2部門から募集します。

丹後特産品部門

丹後独自の伝統技が育まれるなど、丹後らしさ・海の京都らしさの表現に優れ、観光・みやげ客等に推薦できる商品。

一般流通商品部門

※美術品のような一品物でなく、反復生産が可能なもの。

地域特産品部門に該当しない商品で、「Made in Tango」として一般流通可能な商品で、丹後地域のものづくりを奏でる。

03 審査手数料

¥1,500/応募1件につき

04 応募方法

書類準備 01

受付申請書にカタログ・資料等を添えて審査手数料とともにご提出ください。

製造許可・工程管理書添付 02

食品類は製造許可証の写し、別途の製造委託仕様書・工程資料を添えてください。

商品搬入 03

6/19(金) 17時までに商品実物を搬入。試食品も添えてください。

搬出 04

6/29(月) 9時～12時の間にお願います。搬入・搬出の費用は応募者負担。

05 審査講評/優秀産品

認定結果は6/25(木)に通知。24日(水)午後4時から審査員による講評・個別相談を実施。商品改良のポイントをご相談いただけます。また認定品の中から「優秀産品」を選定し、6/25(木)に決定します。カタログ掲載写真撮影は6/26(金)に行います。



TGGシール



優秀産品シール

認定シール

認定品にはTGGシール、優秀産品には優秀産品シールを貼付。店頭での販促・信頼の印としてご活用ください。

お問い合わせ

ご不明点はアミティ丹後事務局まで。
メールはinfo@tango.jibasan.jp
お電話は下記をご利用ください。

申し込み
問合せ先

公益財団法人 丹後地域地場産業振興センター(アミティ丹後)事務局 京丹後市網野町網野367番地
TEL.0772-72-5261 / FAX.0772-72-5262
Tango Good Goods ホームページ <https://tango.jibasan.jp> E-mail info@tango.jibasan.jp

